

入院前から退院後まで患者・家族を多職種でサポートする仕組みを学ぶ!

Patient Flow Management

ねらいお客様の声は

日総研 14740

検索

PFM導入による 入退院支援の最適化



**「入院前から始める退院支援」
実現の具体的方策が
導入事例でわかる!**

柳澤美津代氏 前・東京慈恵会医科大学附属柏病院 看護部長

1981年東京慈恵会医科大学附属病院勤務。2003年より同大学附属青戸病院(現・葛飾医療センター)、2007年同病院看護部長。2008年葛飾医療センターに続いて、同病院でもPFMを導入。2012年より同大学附属柏病院看護部長。2017年同病院を定年退職。

福岡	18年 9/22(土) 福岡センタービル	名古屋	18年 9/30(日) 日総研ビル	札幌	18年 10/13(土) 道特会館
仙台	18年 11/10(土) ショーケー本館ビル	岡山	18年 12/1(土) 福武ジョリービル	大阪	19年 2/2(土) 田村駒ビル

[講義時間] いずれも10:00~15:00

参加料 一般 18,000円 会員 15,000円
 ※会員は日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。
 ※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。
 ※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数11人。

プログラム

- 1. PFMとは何か、なぜ必要だったのか**
 - ① 地域包括ケアシステムと医療・看護
 - ② PFMによる入退院管理、看護部による病床管理
 - ③ PFM導入までのプロセス
- 2. PFM運用の実際**
 - ① 患者支援センターの概要とその役割
 - ② 入院前から退院後までのフロー
 - ③ 看護部、医療連携、医療相談、在宅医療等の動き
- 3. 多職種連携充実のためのポイント**
 - ① 関係職種間の情報交換をスムーズにする仕組み
 - ② 患者情報の共有と活用
 - ③ 退院困難な要因を持った患者への支援の実際
- 4. PFM導入の成果**
 - ① PFMによる意識改革、チーム医療、人材育成
 - ② 地域連携の強化、最良の療養環境の提供
 - ③ 医療の質向上と差別化戦略
- 5. まとめ・質疑応答**

ホームページ 毎週更新 現場から生まれた専門性を磨く研修と教材 日総研 検索

地域包括ケアを多職種で実現!

地域連携
入退院と在宅支援

隔月刊誌(年ぎめ定期刊行物)

A4変型判 112頁
 入会金 3,000円
 年間購読料 32,914円
 (共に税込)

7-8月号
 特集

- ケアマネジャーとの関係強化がカギ!
 同時改定を踏まえた医療介護連携強化策
- 多職種・多機関の連携と協働で進める
 エンド・オブ・ライフケア

地域連携入退院 検索

▶詳細はホームページで www.nissoken.com

●お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

FAX申込書		▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください		送付住所 TEL() -	施設宛 請求書 必要 ・ 不要
PFM導入による 入退院支援の最適化[14740]		ふりがな		〒 -	
→参加地区に 印を	[1] <input type="checkbox"/> 福岡 9/22	氏名 (受取 確認者)			送付先 自宅 ・ 勤務先
	[2] <input type="checkbox"/> 名古屋 9/30	生年月日	西暦 19 年 月 日		
	[3] <input type="checkbox"/> 札幌 10/13	▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください			
	[4] <input type="checkbox"/> 仙台 11/10	お客様コード	役職・部署		
	[5] <input type="checkbox"/> 岡山 12/1				
	[6] <input type="checkbox"/> 大阪 19年2/2				
		ご連絡をお送りします。メールアドレス			

FAX ☎0120-052690 電話 ☎0120-054977

★会員とは日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。

日総研会員はセミナー3,000円引き!

主催 日総研出版 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル

※日総研ではご提供いただいた個人情報は目的に従い適切に利用しております。詳細はwww.nissoken.com/privacy